

第 543 回物性セミナー

水素ステーションのリスクアセスメントと社会実装

講 師 三宅 淳巳 氏

(横浜国立大学先端科学高等研究院・教授)

日 時 2019 年 10 月 7 日(月) 16:10-

場 所 先端物質科学研究科 302S

水素エネルギー社会の構築に向けて多くの技術開発が進められている。そのうちの一つに燃料電池自動車に高圧の水素を充填するための水素ステーションがあり、設計・開発段階から導入期を経て、現在は普及のステージに入っている。一方、水素は着火・燃焼・爆発性の高い可燃性ガスであることから、公共の安全を確保するために高圧ガス保安法を始めとする各種の法規制が定められており、これらへの対応が普及が進まない要因の一つとなっていた。

本セミナーでは、演者らが行ってきた水素ステーションの安全性評価について紹介し、リスクアセスメントを実施することにより設備やシステムの安全要件を抽出し、適切な対策を施すことでリスクを制御して安全レベルを担保できることを示し、法的要求事項を満たすとともに社会の安全要求に応え、安心感のある技術システムとして社会実装する道筋について議論する。

5 研究科共同セミナーの認定科目です

担当：小島 由継（自然科学研究支援開発センター）

【世話人】

高根 美武（内 7653） 浴野 稔一（内 6552）

松村 武（内 7021） 木村 昭夫（内 7471）

犬丸 啓（内 7741）

【広報担当】

稲垣（内 5720）

